

## 12 / 2 校長室より 402

今朝は、一面真っ白になりました。  
日の出も遅くなり 薄暗い中ですが  
日課としての散歩を続けています。



田んぼの中の本道を歩いていると  
ペットボトルやお弁当の容器などが  
2～3日に1個くらいのペースで投げ捨てられています。

<sup>しこう</sup>嗜好が一致しているので  
おそらく同じ人なのだと思いますが、  
どんな心持ちでゴミを捨てているのかと  
考えずにはいられません。

日頃から 自分自身の心の内を磨く努力をしていかないと  
自分も同じことをやってしまいそうで  
怖くなります。

散歩をしながら ゴミを拾って帰りますが  
自分の捨てたゴミが 次の日にはなくなっている  
ことに気づいたとき  
その人は何を思うのでしょうか。  
何も感じていないから ゴミが減らないのでしょうか。

人の心は目に見えないからこそ  
大切にしていかなければなりません。  
自分自身を客観的に見る目を 持たなければいけません。